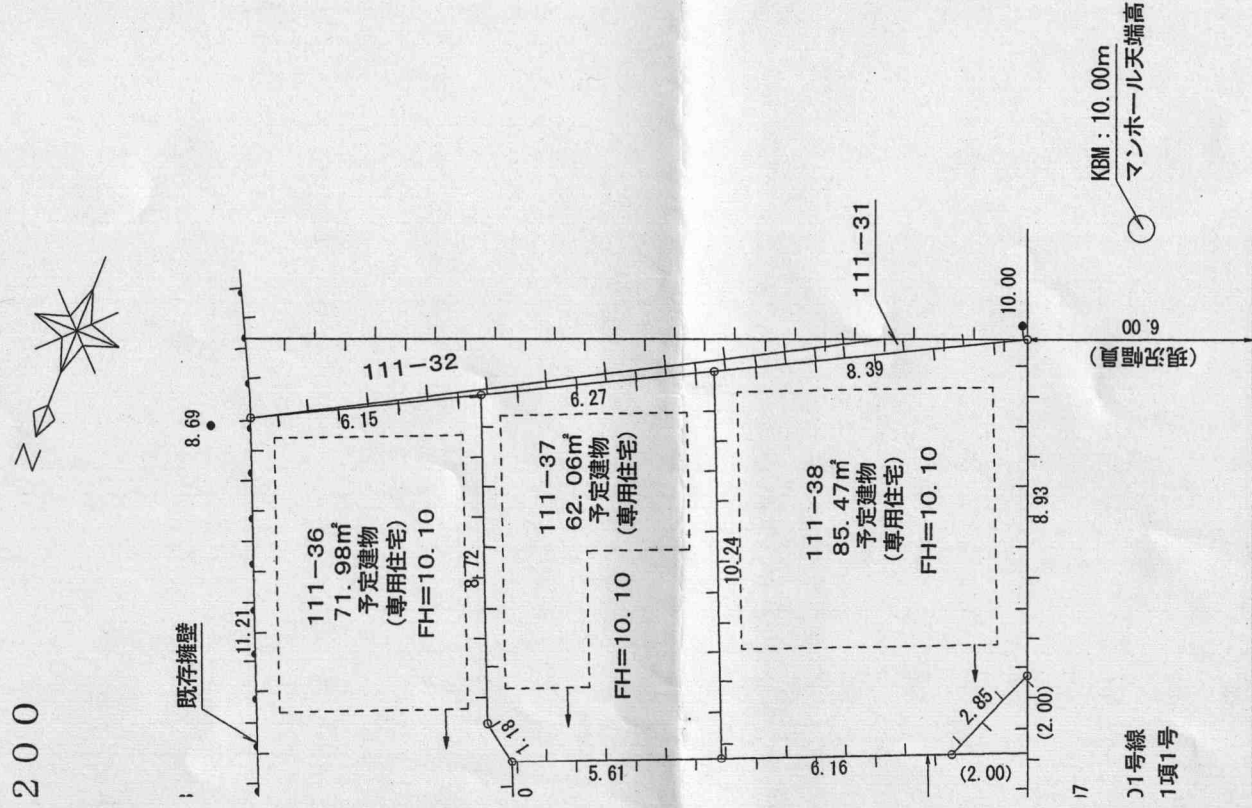


縮尺	付近見取図	1/1500
	地籍図	1/200
	構造図	1/10、1/30
	公図の写し	1/500

※道路の位置の指定・変更廃止台帳

告示年月日	告示番号	指定年月日	告示番号	告示年月日	告示番号
令和元年10月9日	第131号	令和元年10月9日	第1号	令和元年10月9日	第1号

200

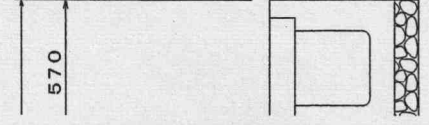


(凡例)

方位		郡界	
道路位置の標識		都市計画路線	
（構造を記入のこと。）		既存道路	
主要出入口		申請する道路の位置（自動車転回広場を含む。）	
井戸		指定された道路の位置及び建築線（指定年月日及び番号を記入のこと。）	
生垣		指定が取り消される道路の位置	
予定建築物（用途を記入のこと。）		予定する道路の位置	
既存建築物（用途を記入のこと。）		擁壁	
敷地境界		高圧線	
地番境界		崖	
市町村境界		水路及び土揚敷	

(注意)

- 承諾書の「権利別」欄には、申請に係る土地（隣接土地を含む。）の所有者、借地権者、建築物若しくは工作物の所有者、他の権利者又は管理者（申請に係る道路を建築基準法施行令第144条の4第1項及び第2項に規定する基準に適合するように管理する者をいう。）の別をそれぞれ記入すること。
- 図面中に、地番、権利別及び氏名をそれぞれ記入すること。
- 申請の道路の幅員及び延長の単位はm（小数点以下2位まで）とし、面積の単位は㎡（小数点以下2位まで）とすること。
- 付近見取図、地籍図、道路構造図、自動車転回広場の構造図、公図の写し及び土地に高低差がある場合は、その断面図を記入すること。
- 道路及び自動車転回広場の構造図には、側溝等及び路面の構造を記入すること。
- 付近見取図と地籍図の方位は、一致させること。
- 隣接境界又は測量の基点から申請道路までの距離を記入すること。
- ※欄には、記入しないこと。
- 記入欄が不足する場合には、適宜欄を設けて記載するか、別紙に必要な事項を記載して添付すること。



1:200
1:200

道路位置図

(指定・変更・廃止)

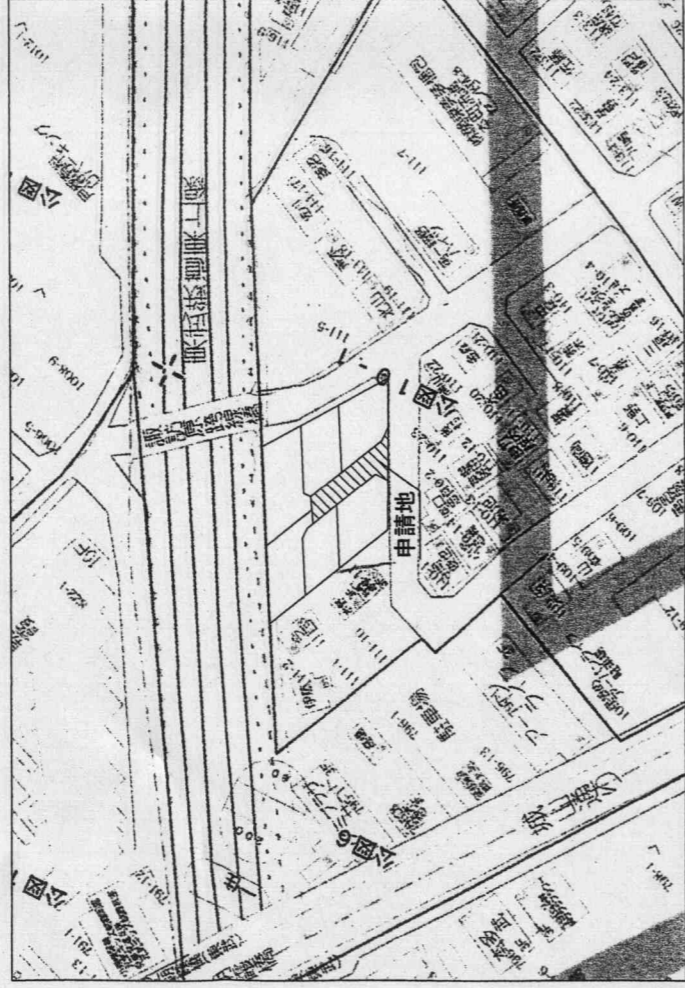
1 申請に係る土地の地名地番 埼玉県朝霞市本町一丁目111番4

2 申請に係る道路の幅員、延長及び面積

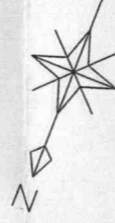
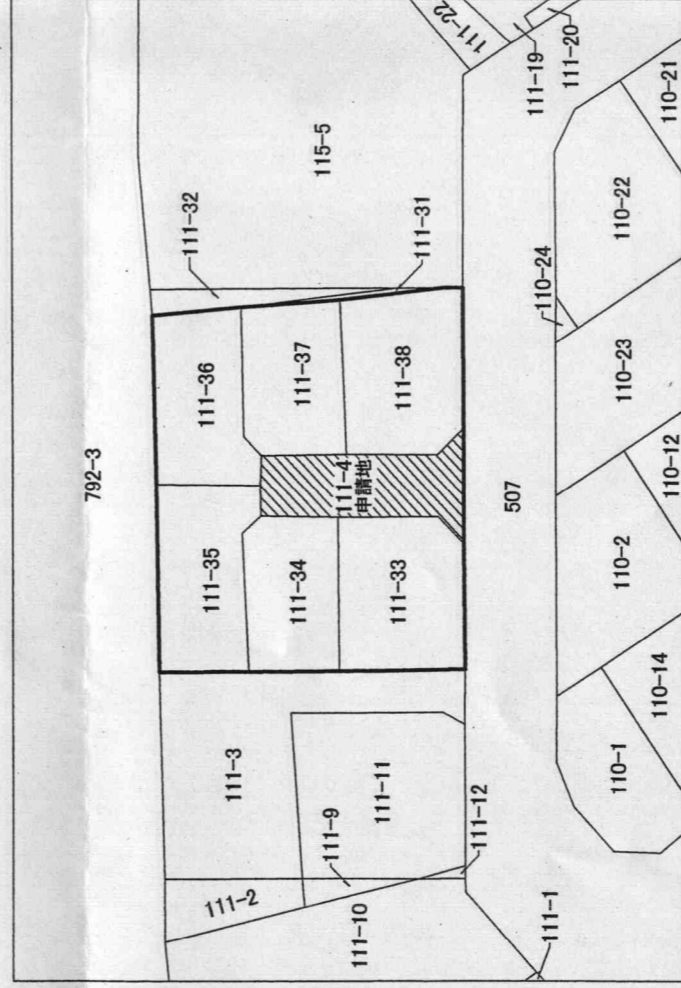
幅員 4.00メートル・延長 13.74メートル・面積 59.01平方メートル

3 利用宅地総面積 497.92平方メートル (道路部分も含む)

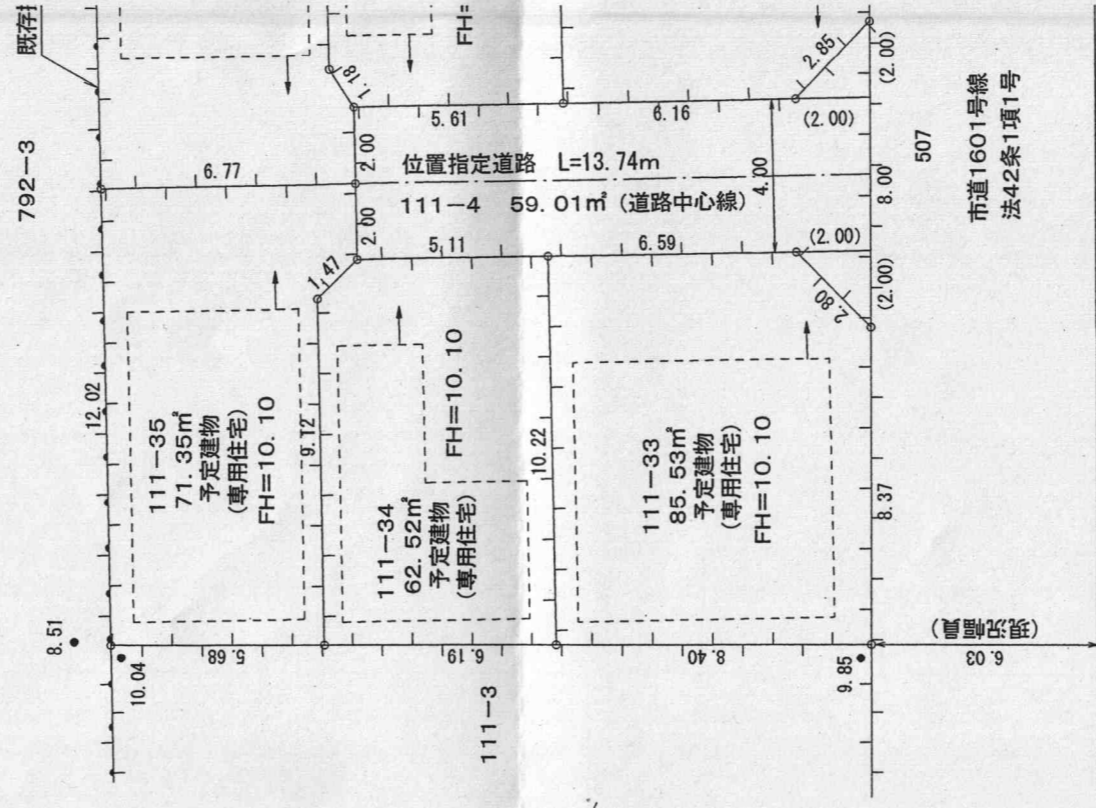
付近見取図 S=1/1500



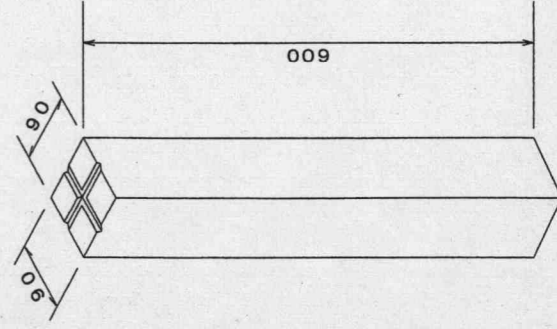
公図 S=1/500



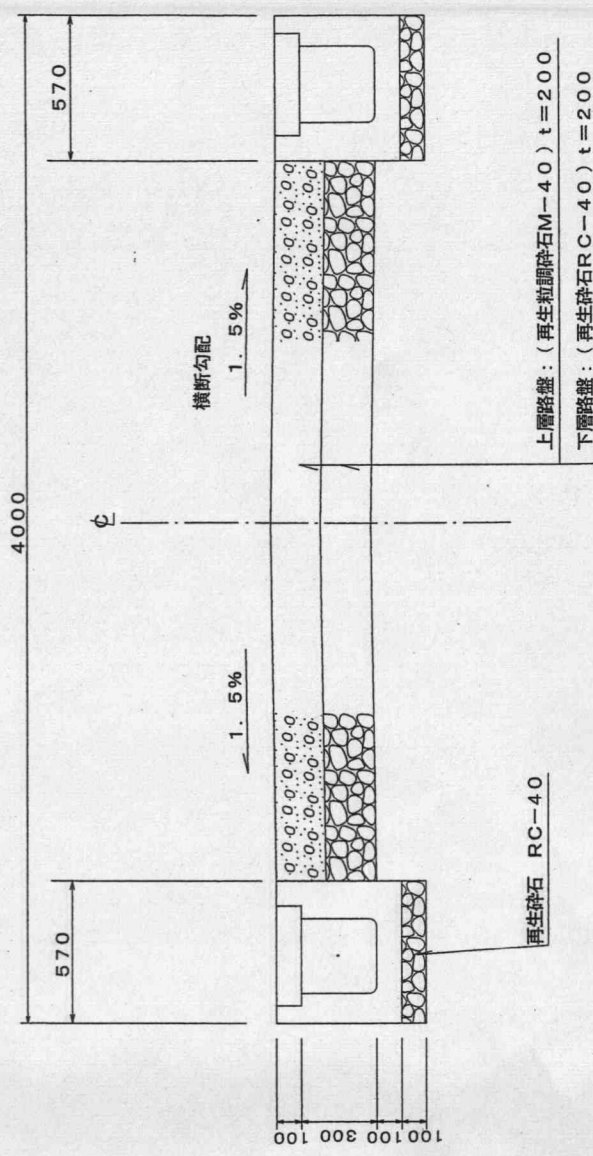
地籍図 S=1/200



境界石 S=1/10



構造図 S=1/30



さいたま地方方法務局 志木出張所
令和元年7月19日転写